

(研修会のご案内)

中小水力発電技術に関する実務研修会

(平成17年度第2回目)

当財団では、中小水力発電開発促進事業の一環として、実務担当者(技術関係)を対象とした中小水力発電技術の研修会を系統的に企画し、実施することといたしております。

この度、本年度第2回目(通算第75回目)の研修会を下記の要領により開催いたしますので、関係各位多数ご参加くださいますようご案内申し上げます。

1. 日 時 平成17年11月10日(木)、11日(金)
2. 場 所 三会堂ビル(石垣記念ホール)
〒107-0052 東京都港区赤坂一丁目9番13号
電話 03-3582-7451

(案内図参照)

研修会問合せ先

〒102-8555 東京都千代田区紀尾井町3番6号 秀和紀尾井町パークビル6階

財団法人 新エネルギー財団 水力本部

電話 03-5275-9824

FAX 03-5275-9831

担 当： 高 山・梶 山

3. 研修内容の概要

開催日：平成17年11月10日(木)～11日(金)

メインテーマ：水力発電所の改造及び運用保守

日	時間	テ - マ	主 な 内 容
10日	10:00 ～ 10分休 ～ 12:00	小牧発電所リフレッシュ工事(土木)の 計画、設計及び施工 関西電力(株) 北陸支社 庄川電力システムセンター 課長 加 治 孝 司	・小牧発電所の総合的な設備の更新を図るのを機に、水車・ 発電機効率向上及び有効落差の変更を柱とした改造工事の 事例として 1. 小牧発電所のリフレッシュ工事計画の概要 2. 主要工作物の新設並びに改修工事における設計及び施工 3. 水車周り基礎コンクリートの空隙対策 4. 水車への影響を考慮した水圧鉄管部分取替工事
	13:00 ～ 14:25	黒東幹線水路における 流量変動対策の実施 北陸電力(株) 土木部 土木システムチーム 清水 拓 治	・北陸農政局との共有設備である黒東幹線水路から河川への 放流水による第三者影響低減を検討した事例として 1. 黒東幹線水路等の設備概要 2. 既往データの分析及び原因追求 3. 流量変動対策の検討 4. 対策による結果の確認及び評価
	14:35 ～ 16:00	切越発電所余水放流設備設置工事の 計画、設計及び施工 四国電力(株) 電力輸送本部 水力部 土木グループ 中 廣 政 之	・発電所トリップ時におけるダム洪水吐ゲートからの急激な 放流による第三者災害の発生防止を図るため、余水放流設 備の設置工事を行った事例として 1. 切越発電所余水放流設備設置計画の概要 2. 水理模型実験による合理的設計及び施工 3. 余水放流設備制御方法の検討 4. 現地試験及び評価
11日	10:00 ～ 10分休 ～ 12:00	水車・発電機の設備更新における 技術動向 富士電機システムズ(株) 発電プラント本部 水力統括部 水車設計部 担当部長 早 馬 弘	・水車、発電機の設備更新における技術動向や新技術の事例 として 1. 水車性能改善のためのリパワリングランナ 2. 可動羽根水車の油レス化(佐久間第二発電所の事例) 3. 新世代電動サーボモータの開発・実用化 (ハイブリッドサーボモータの採用) 4. 水車、発電機軸受の近代化 (水潤滑軸受、テフロン軸受など)
	13:00 ～ 14:25	水力発電所土木機械設備の 余寿命評価手法の開発 中部電力(株) 人材開発センター 工務研修所 スタッフ副長 中 村 計 利	・水力発電所の土木機械設備(水門扉, 除塵機等)を対象と した、余寿命評価手法(個々の設備に応じた余寿命を定量的 に評価する手法)を開発した事例として 1. 土木機械設備で使用している構成部品の加速劣化試験の 方法及び状況 2. 試験データを利用した寿命算定 3. 余寿命評価手法
	14:35 ～ 16:00	余水路改修の考え方と施工事例 東京電力(株) 本店 工務部 工務土木グループ 主任 金 子 賢 一	・発電所トリップ時の余水路からの河川への放流により、入 川者事故が憂慮される地点を対象に、余水路改修基準の考 え方を統一した事例として 1. 余水放流の現状 2. 従来の改修の考え方 3. 今後の余水路改修基準の基本的な考え方 4. 現場施工事例紹介

注：テーマ、内容等に変更があることをご了解下さい。

4. 定員 160名程度(申込先着順)
 5. 参加費 1名につき 賛助会員 28,000円
 一 般 32,000円

(注) 賛助会員とは、当財団の事業目的に賛同し、賛助会員名簿に
 掲載された法人に所属する方です。

6. 申込方法

1. 末尾の申込用紙にご記入のうえ、(財)新エネルギー財団水力本部あて、
封書(実務研修会申込書在中として)又はFAXでお送り下さい。
 2. 参加券は発行いたしません。
 3. 参加費は、原則として当日ご持参下さい。
 4. なお、申込後、都合により不参加となるときには至急ご連絡下さい。
- (注) 相当の定員を超えた場合は、受付できないことがあります。
 (この場合は、連絡いたします。)

7. 申込期限 平成17年10月25日

-----切取線-----

中小水力発電技術に関する実務研修会(第2回)申込書						
〒 住所				いずれかに 印		
				賛助会員	一 般	
団体名				TEL.		
参加者氏名	所属部課名	職種	経験年数	過去参加回数	参加費	
1					名 円 を当日持参 します。	
2						
3						
4						
5						
通信欄(NEFへの連絡事項等があれば、記入願います。)					受付番号	

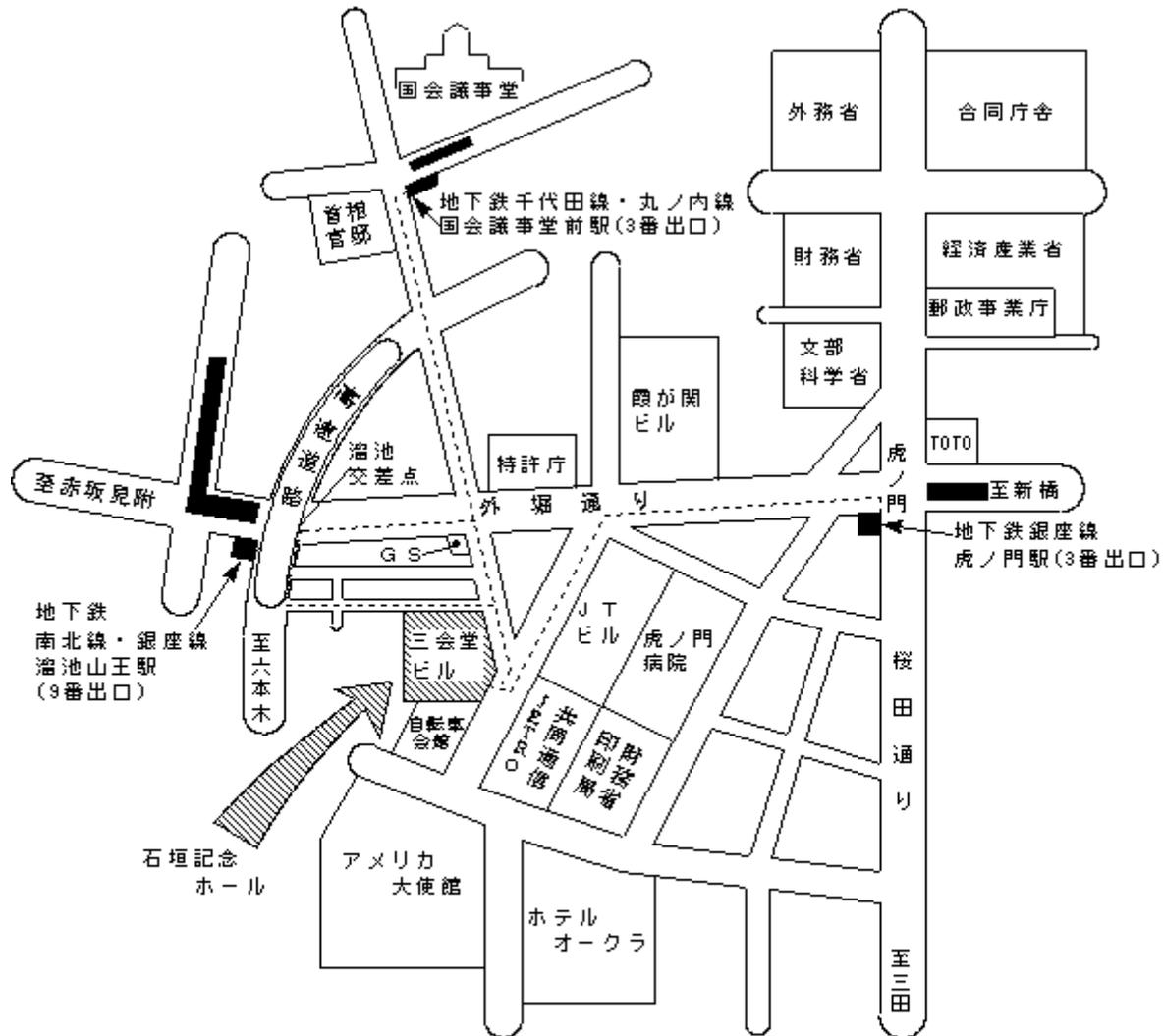
印以外の記入欄は、漏れ無く記入願います。

- ・ 職種は、土木・電気・機械等の職種を記入して下さい。
- ・ 経験年数は、水力発電関係の職務経験年数を記入して下さい。
- ・ 過去参加回数は、参加者が過去に当研修会に参加した回数を記入して下さい。

三会堂ビル(石垣記念ホール)案内図

東京都港区赤坂1丁目9番13号三会堂ビル

03-3582-7451(代)



●交通ご案内

- J R 新橋駅下車タクシー7分
- 地下鉄 南北線・銀座線溜池山王駅下車(9番出口)徒歩4分
- 地下鉄 銀座線虎ノ門駅下車(3番出口)徒歩5分
- 地下鉄 千代田線・丸ノ内線国会議事堂前駅下車(3番出口)徒歩7分

羽田空港より

羽田空港 $\xrightarrow[21分]{東京モノレール}$ 浜松町 $\xrightarrow[2分]{山手線内回り}$ 新橋 $\xrightarrow[2分]{営団銀座線}$ 虎ノ門